

2020年1月11日 日本生物教育学会 第104回全国大会（旭川大会）

「ICT 機器を活用した成果物の共有と生徒間相互評価に関する授業実践」

大野智久（三田国際学園中学校・高等学校）

資料①発表スライド

<https://biologymanabiai.jimdo.com/過去の活動-発表/発表スライド等/>



資料②夏期休業中課題

自然・生物を「考えながらよく見る」

【目的】

- 夏休みを利用して自然・生物に親しむ。
- 自然・生物を、観察の視点を持ち、考えながらよく見る。
- 観察から得られた気付きから問いを創造する。
- 創造した問いに対して、様々な手立てで解決を試みる。

【課題の内容】

自然や生物の観察を行い、以下の（１）～（５）の内容を盛り込んで schoolTakt でプレゼンテーションを作成せよ。

- （１）タイトル
- （２）観察を行った場所と観察対象
- （３）観察の視点（何に着目し、どのような観察を行ったか）
- （４）観察から得られた気付きと疑問
- （５）疑問に対する解決の手立てと成果（情報収集、独自の考察、実験や新たな観察による検証 etc…）

資料③「遺伝子とそのはたらき」に関する探究活動

【目的】

- 遺伝子とそのはたらきに関する知識を活用して「問い」を立て、自分なりの方法で解決を試みる。
- 様々な情報にアクセスし（自分の目で見ると）、情報自体の信頼性・妥当性を検討し、何が見えていて何が見えていないかを判断することができる（自分の頭で考える）。
- アイディアを成果物という形にする練習をする。

【課題の内容】

「遺伝子とそのはたらき」の内容に関連した「テーマ（問い）」を設定し、以下の内容を含むようにまとめよ。

- ①テーマ（問い）
- ②テーマ設定の理由
- ③内容の説明
- ④さらに知る必要のあること
- ⑤さらに探究したい問い・テーマ
- ⑥参考資料（サイト名とURL、書籍名 etc...）

※具体的な活動としては、書籍やウェブサイト等での情報集や、オリジナルの観察実験の実施などが考えられる。

※自分たちで考察したことを必ず入れること（単なる調べ学習にしない）

資料④生徒からの意見、感想

【夏期休業課題】

- ・他の人のプレゼンを見てとても完成度の高さを感じた
- ・他の人の発表やスライドを見られるので、自分の改善点を見つけられて良い。
- ・GWよりレベルが上がっていたなと思いました。
- ・発表する人に選ばれて嬉しかったです。しかし、みんなの発表を聞いていると私の発表がしょぼくて恥ずかしく思いました。（それに最後まで発表できなかったし）なので後悔は結構あります。この後悔を次はしないようにいい発表ができるように次はもっと頑張ろうと思います。
- ・もっと面白いテーマを見つけないし、実験も違うパターンで試してみたり、考察をたくさんしたりもっと工夫を足して行って面白い発表ができるようにしたいと思った。みんなスゴイ。
- ・自分も、聞いている人に興味を持って欲しいので、1つだけでなく、いろんなパターンの実験をしたい。
- ・もっと見た目を凝って作れたらいいなど。写真も増やすべきでした。

【遺伝子のはたらきに関する探究活動】

- ・今までで、一番問いに対してしっかり調べてまとめられたと思う。でも、他の人の発表を見たら、面白くて興味が湧くような問いが沢山あった。だから、次回はもっと面白い問いをたてたいと思った。そして、資料には実際のデータやグラフなどを根拠となる図や解説を入れてもっと分かりやすいプレゼンがしたいと思った。
- ・みんなどんどんプレゼンの仕方や作りが上手くなっていてびっくりした！僕もそうなりたい！